京都帝國大學新聞
（第三種郵便物認可）

不景氣のドン底に鎭り返る就職戰線

各學部ごもに活動を始めたがさて今年の見込みは？

今年もあと二箇月一不景氣のドン底に喘れなんとする今日この頃、學窓の門を出でんとする學生諸君の就職戰線は各學部ごもに活動を始めたが、さて今年の見込みは如何？

卒業直後の就職者は一割か

五百名の卒業生を擁して就職地獄の法學部

この一票の力！◇◇生計調査風景

相手はいきものだ照準の難しい

經濟學部

はやくも就職氣分濃厚

抜け目のない文學部

新傾向は—いもづる戰略

多種多様な工學部

今年以上には困難

就職先は例年と變らぬ◇地味に行く農學部

生計調査危し！

一日正午まで一千票に足らず

生計調査を完成させよあます所僅かに四日！

「印度の神祕說」を語るグラーゼナップ教授

東亞考古學會總會

來る八日本學で開催期待された支那の學者は不參？

日本學術協會の次回大會は大阪

朝夕べに仰ぎ見る我等が慈父の姿

前總長の胸像除幕式は十六日

原田檢一郎氏を迎へ新聞學講義始る

既に四講を終へ—新聞の歷史を詳述

教育勅語發布四十年記念式

陸軍大演習陪觀希望者へ

青柳教授の金曜講演

法學會大會

岩波書店　新刊
深田康算全集
第二卷　出來
全四卷　分賣
第二卷內容
定價五圓
深田康算全集
第一卷
西晉一郎著
實踐哲學概論
谷川徹三著
生活・哲學・藝術
土屋忠雄山本修譯
セジウィック＆タイファー
自然科學史
岩波出版目錄及岩波文庫目錄

大學卒業生の就職難について

黒正　巖

一

大學の數が近頃激増した爲めに、大學卒業生の就職難が社會問題として喧しく論ぜられるやうになつた。然し此の問題は決して今日に始まつたものではない。大學の數が今日の半分であつた時代にも、矢張り就職難は存在したのである。ただ其の時代には、大學卒業生の數が少なかつたので、就職難が社會問題として取扱はれなかつたまでのことである。

大學卒業生の就職難は、大學の數が増加したから生じたのではなくして、大學卒業生の社會的地位が變化したから生じたのである。

大學卒業生の社會的地位が變化したと云ふことは、大學卒業生の社會的需要が變化したと云ふことである。大學卒業生の社會的需要が變化したと云ふことは、大學卒業生を使用する社會の組織が變化したと云ふことである。

社會の組織が變化したと云ふことは、社會の生産組織が變化したと云ふことである。

社會の生産組織が變化したと云ふことは、社會の生産技術が變化したと云ふことである。

社會の生産技術が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の内容が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の内容が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の程度が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の程度が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の種類が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の種類が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の分布が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の分布が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の配合が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の配合が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の比率が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の比率が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の割合が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の割合が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の量が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の量が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の質が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の質が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の價値が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の價値が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の效用が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の效用が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の能率が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の能率が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の生産力が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の生産力が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の消費が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の消費が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の需要が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の需要が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の供給が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の供給が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の市場が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の市場が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の價格が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の價格が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の經濟が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の經濟が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の組織が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の組織が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の制度が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の制度が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の法律が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の法律が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の政治が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の政治が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の宗教が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の宗教が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の道徳が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の道徳が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の藝術が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の藝術が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の學問が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の學問が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の哲學が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の哲學が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の思想が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の思想が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の感情が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の感情が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の意志が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の意志が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の行爲が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の行爲が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の習慣が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の習慣が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の性格が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の性格が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の人格が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の人格が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の全體が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の全體が變化したと云ふことは、社會の生産に從事する人々の知識の一部が變化したと云ふことである。

社會の生産に從事する人々の知識の一部

BOOK REVIEW

物語の貧乏

河上博士の「第二貧乏物語」

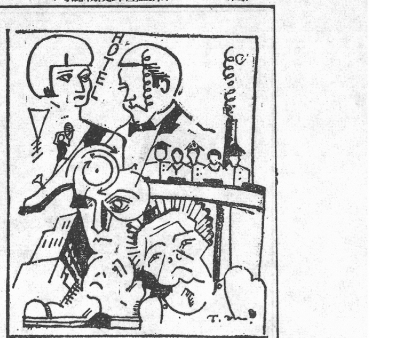
土田杏村

私は自称「マルキシズム嫌悪」であるにも拘らず、それは一個の感情の発露であるに過ぎない。現在の私の思想は、決して「マルキシズム嫌悪」を以て律し得るものではない。私の「マルキシズム嫌悪」は、寧ろ一種の感情的の嫌悪であるに過ぎない。私は、マルキシズムの中に、多くの正しい点を認めてゐる。殊に、唯物論的マルクス史観への適用に関しては、私は、寧ろ、マルクスの唯物史観を一層徹底的に適用しようとしてゐるものである。

私は、マルクスの唯物史観を、マルクス主義者の如く、絶対的なものとは考へてゐない。それは、一つの仮説として、極めて有効なものであると考へてゐるに過ぎない。

マルクス主義者の中には、マルクスの唯物史観を、絶対的なものと考へ、それを以て、凡ゆる社会現象を説明しようとしてゐる人々がある。私は、それを、マルクス主義者の「ドグマ」であると考へてゐる。

マルクスの唯物史観は、決して、絶対的なものではない。それは、一つの仮説として、極めて有効なものであ



懸賞映畫小說

角帽の駄法螺

二木茂作

×カフェーのナヤヤの部屋。

(D・E)——

×喫茶店。

(D・E)——

×街。

(D・E)——

數字が語る雄辯にきけ

學生の申告を基礎にした統計

間代値下げは大勢か

「學生の部屋の間代は果して何程が相當か」この問題の解決策を學生からの現狀報告を基礎として學生課で調査中であるが、その結果は如何か、學生の間代は何程が相當かを調べるに當つて學生の部屋の廣さ、採光、通風の程度、家具の有無、交通の便否、附近の娯樂機關の有無、食事の良否、家主の人物等を考慮に入れねばならぬ事は勿論であるが、學生課では學生の申告を基礎として、學生の部屋の廣さ、間代の關係を調査中であるが、その結果は如何？

六疊が多い？

八疊　十四圓三四　一四二七
六疊　十圓一四　一〇一
四疊半　七圓二一　八四
四疊　六圓　七一
三疊　四圓五六　五一

これは學生課で調べた學生の部屋の廣さと間代の關係であるが、六疊の部屋が最も多く、次は八疊、四疊半、四疊の順序になつてゐる、六疊の部屋は間代が十圓から十四圓位のものが最も多く、次は十圓から十二圓位のものが多い、八疊の部屋は十四圓から十六圓位のものが多い、四疊半の部屋は七圓から八圓位のものが多い、四疊の部屋は六圓から七圓位のものが多い、三疊の部屋は四圓から五圓位のものが多い

「營繕課の調べ」

一方營繕課の調べによると、二十人位の人に聞いてもその平均間代は十圓位であるから、學生課の調べと營繕課の調べとは大體一致するわけである、學生課の調べによると、學生の部屋の廣さは六疊が最も多く、間代は十圓から十二圓位のものが最も多いが、營繕課の調べによると、學生の部屋の廣さは四疊半が最も多く、間代は七圓から八

機械音樂の方向

鹽入龜輔

機械の發明の歴史と云ふ事は、取りも直さず人間の勞働を如何にして機械に移すかと云ふ事の歴史に外ならない。音樂の機械化、樂器の發明の歴史も亦この方向を辿つて來た。樂器は最初は人間の聲帶の延長であつたが、それが次第に人間の聲帶から離れて獨立の發展をなすに至つた。樂器の發明は機械の發明と同じく、人間の勞働を如何にして機械に移すかと云ふ事に歸着する。

樂器の發明は、從つて